

# 株式会社ユーザーローカル 決算説明会資料

2018年8月10日

東証マザーズ市場

証券コード：3984

<https://www.userlocal.jp/>



# 2018年6月期 重要トピックス

■増収増益を達成

■営業利益+21.3%で着地

■AIによる働き方改革支援を強化

- ・チャットボットの広告展開
- ・自然言語処理分野の強化
- ・ディープラーニング分野研究開発

# 2018年6月期 業績サマリー

(単位:千円)

	前期	当期	前年同期比
売上	966,595	1,099,036	+13.7%
営業利益	384,867	466,917	+21.3%
経常利益	377,364	467,583	+23.9%
当期純利益	260,755	301,010	+15.4%

# ユーザーローカル 事業概要



# ユーザーローカル会社概要

会社名

株式会社ユーザーローカル

資本金

534百万円

社員数

49名（臨時雇用含まず）

本社

東京都港区芝5-20-6

事業内容

ビッグデータ・AIを活用した  
マーケティング分析および業務支援サービスを  
開発・提供



# ユーザーローカル 経営理念

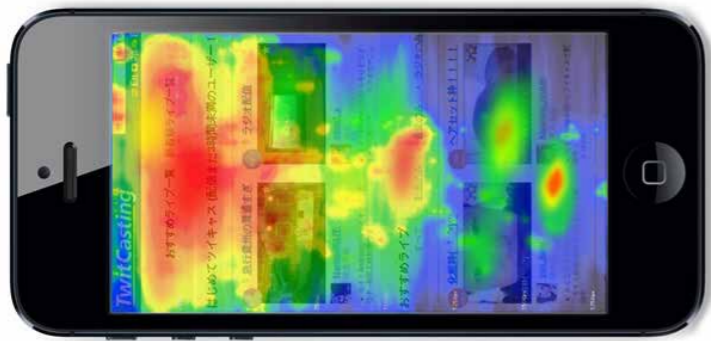
ビッグデータ・人工知能で  
世界を進化させる



# 企業のマーケティングを支援する ビッグデータ技術を開発

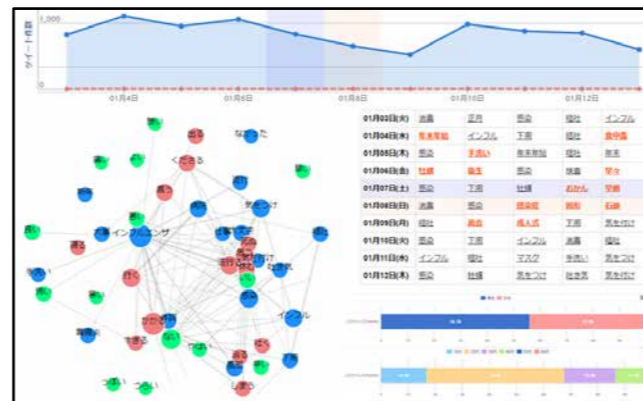
## User Insight

Webサイト分析



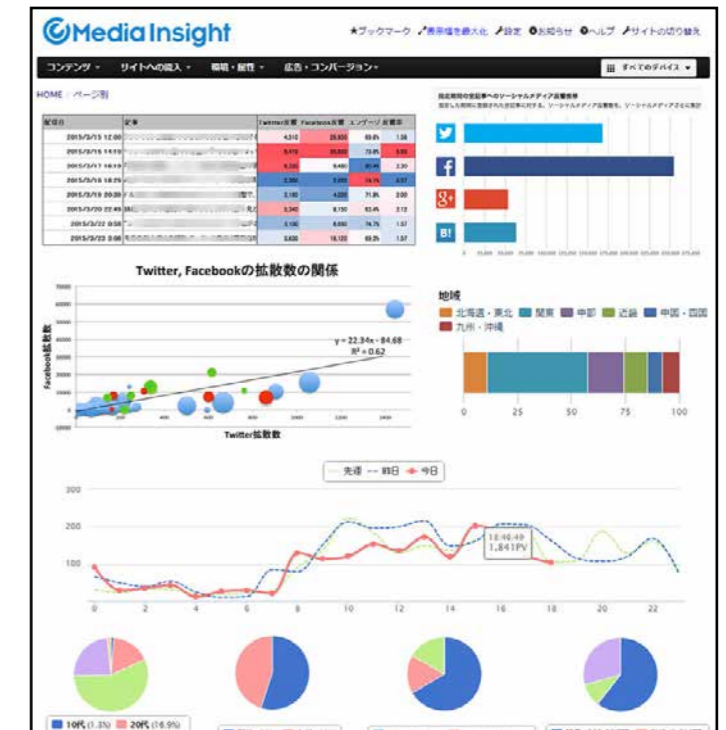
## Social Insight

SNS分析



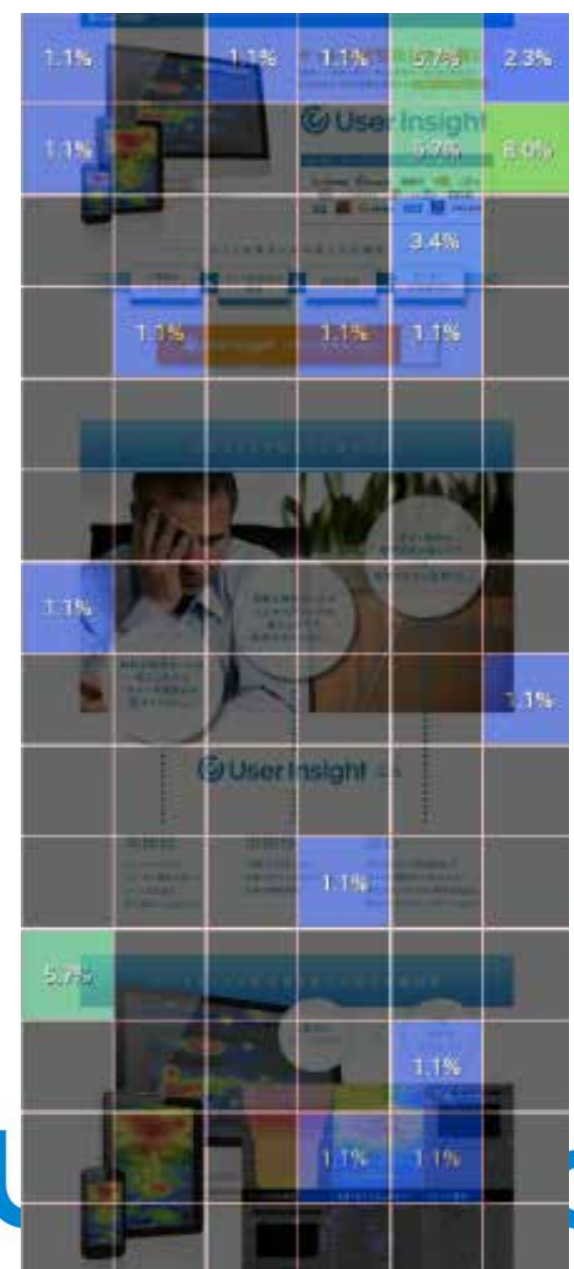
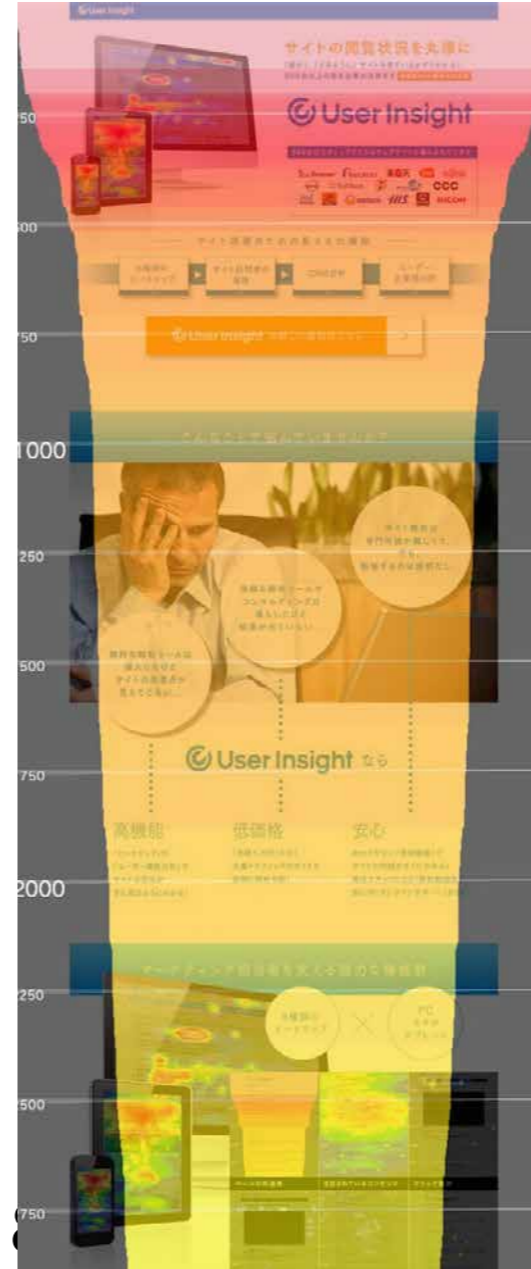
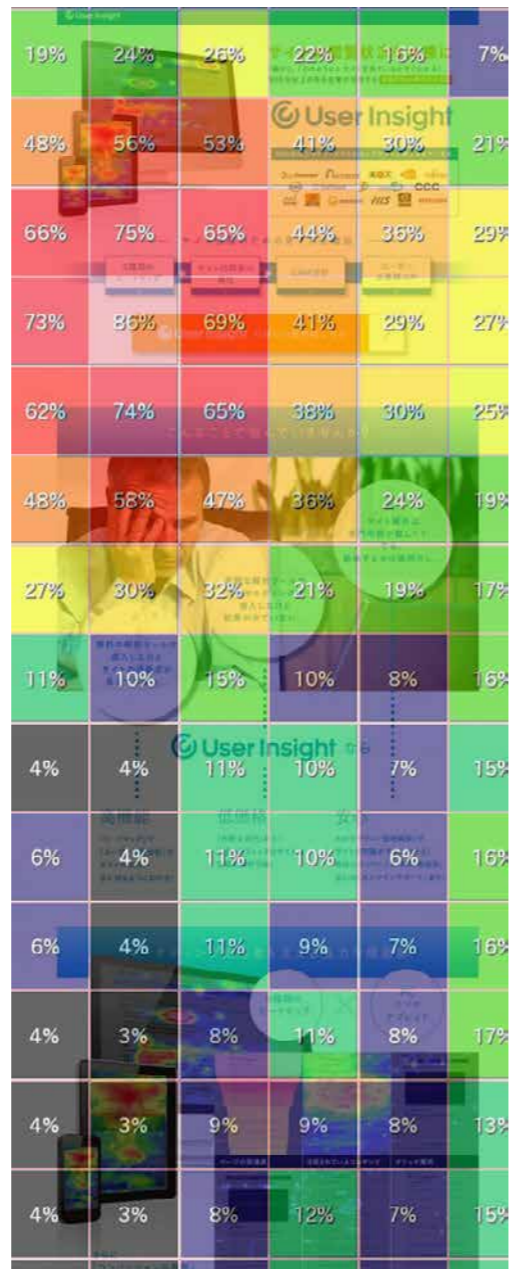
## Media Insight

メディア分析



## PC・スマホサイトの使いやすさを改善する アクセス解析ツール

どこが熟読された？ エリアごとの閲覧率 どこまで読まれている？ クリックされた場所

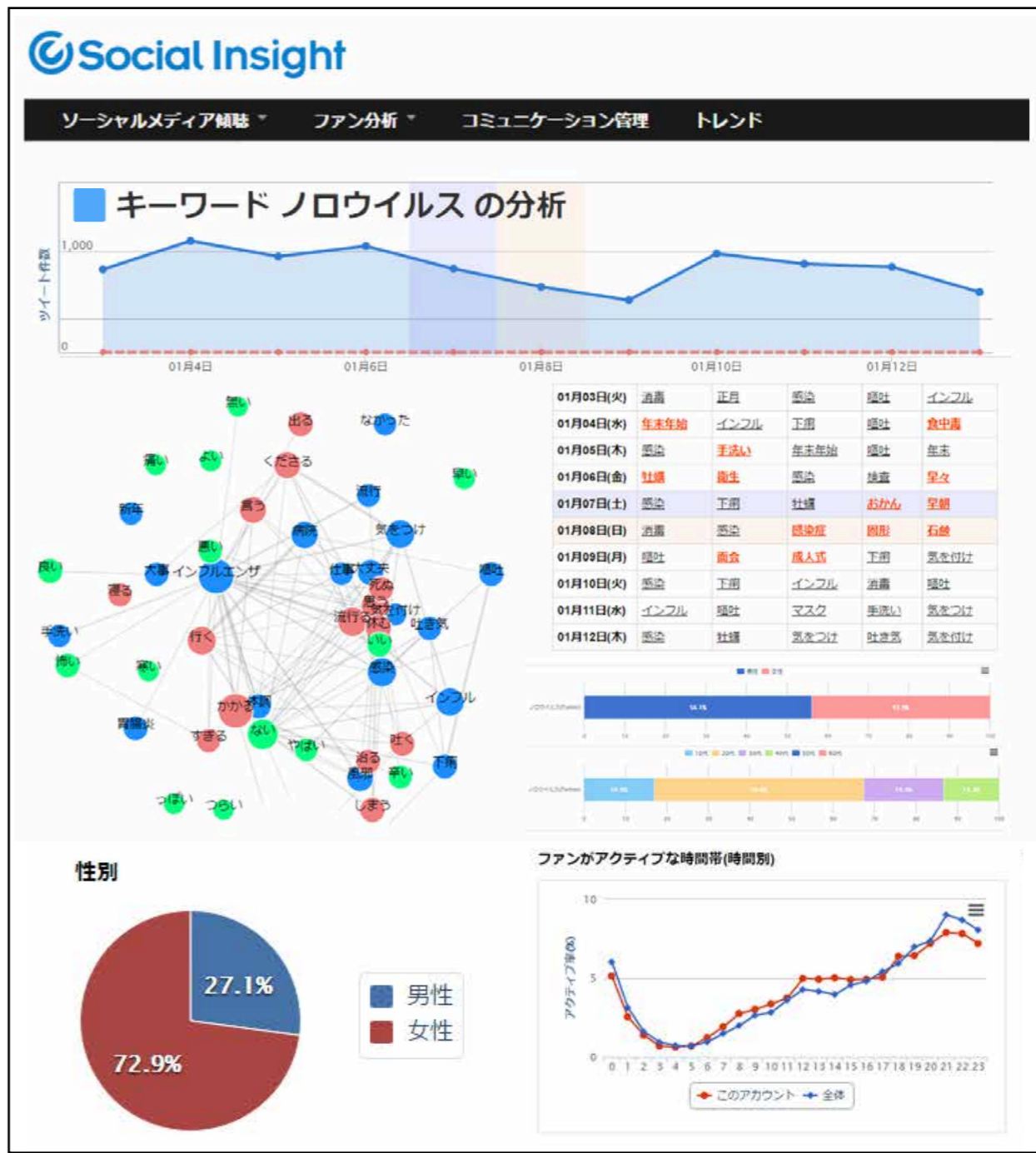




# SNSデータを分析するソーシャル解析ツール



SNSマーケティングに必要なデータをカバー



# 2018年6月期実績





# 2018年6月期 対予算業績サマリー

**売上**

**1,099百万円**

(※1,064百万円 達成率103.3%)

**経常利益**

**467百万円**

(※408百万円 達成率114.4%)

**当期純利益**

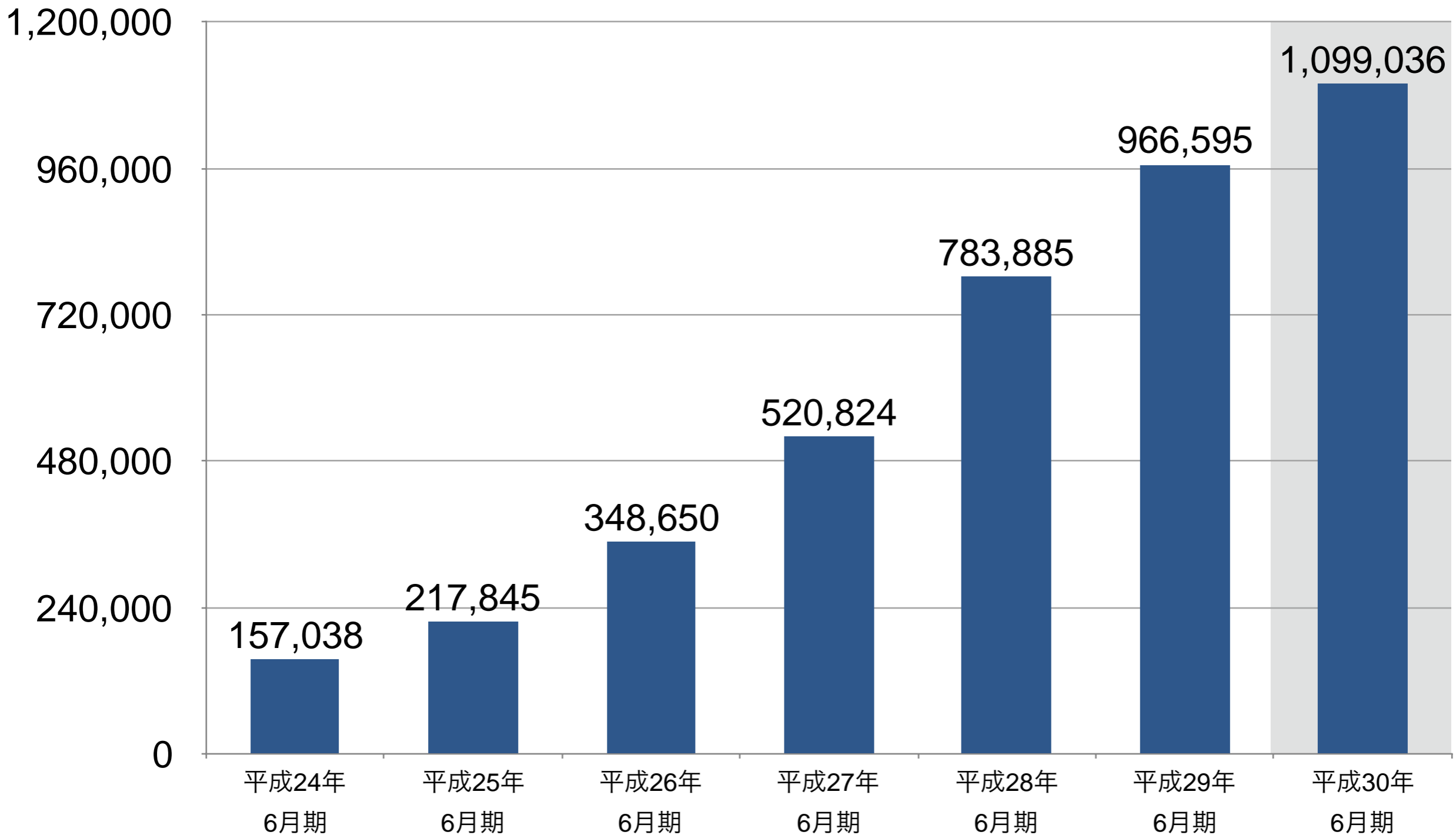
**301百万円**

(※265百万円 達成率113.5%増)

※カッコ内は業績予想

# 2018年6月期 実績 (売上高)

(単位:千円)

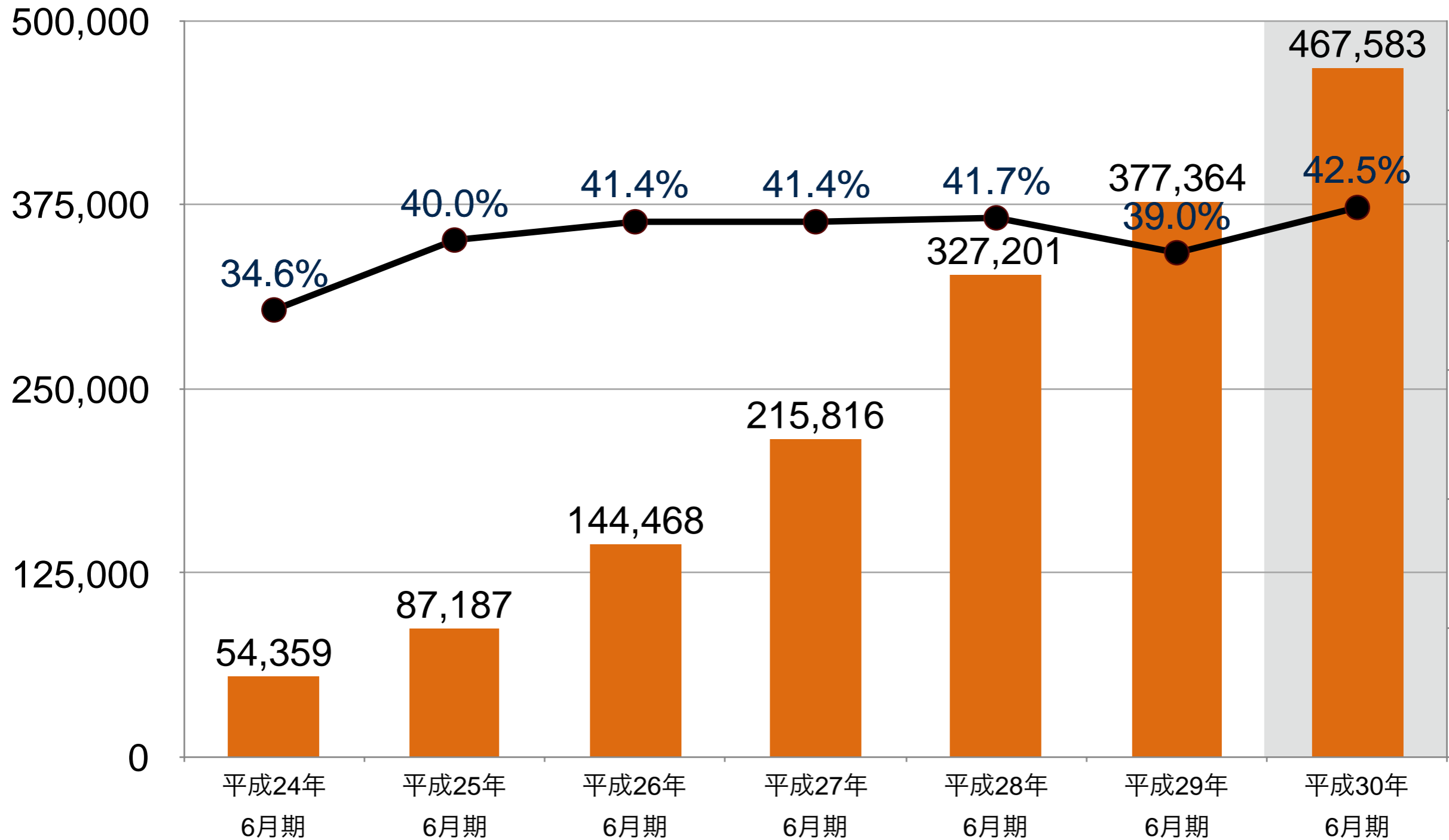




# 2018年6月期 実績

## (經常利益・經常利益率)

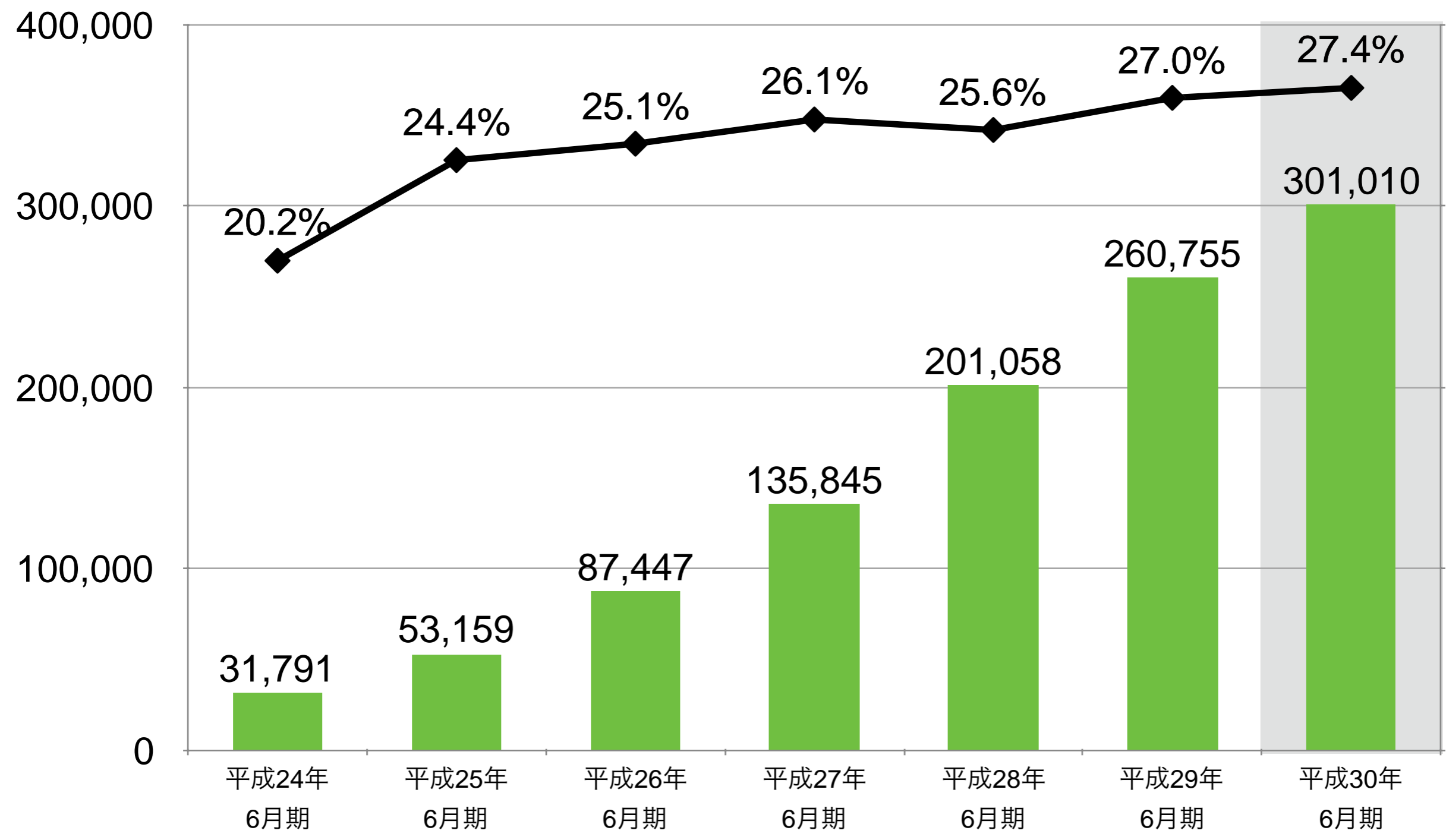
(単位:千円)



# 2018年6月期 実績

## (当期純利益・当期純利益率)

(単位:千円)





# 2018年6月期 実績 (PL・CF)

(単位:千円)

	平成29年6月期	平成30年6月期
売上高	966,595	1,099,036
売上総利益	858,602	1,006,813
(売上総利益率)	88.8%	91.6%
経常利益	377,364	467,583
(経常利益率)	39.0%	42.5%
当期純利益	260,755	301,010
(当期純利益率)	27.0%	27.4%
EPS	75.23円	82.73円
営業活動によるキャッシュ・フロー	312,937	419,299
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 48,031	△ 33,875
財務活動によるキャッシュ・フロー	546,570	9,180
フリー・キャッシュフロー	264,906	385,424

# 2018年6月期 実績 (BS)

(単位:千円)

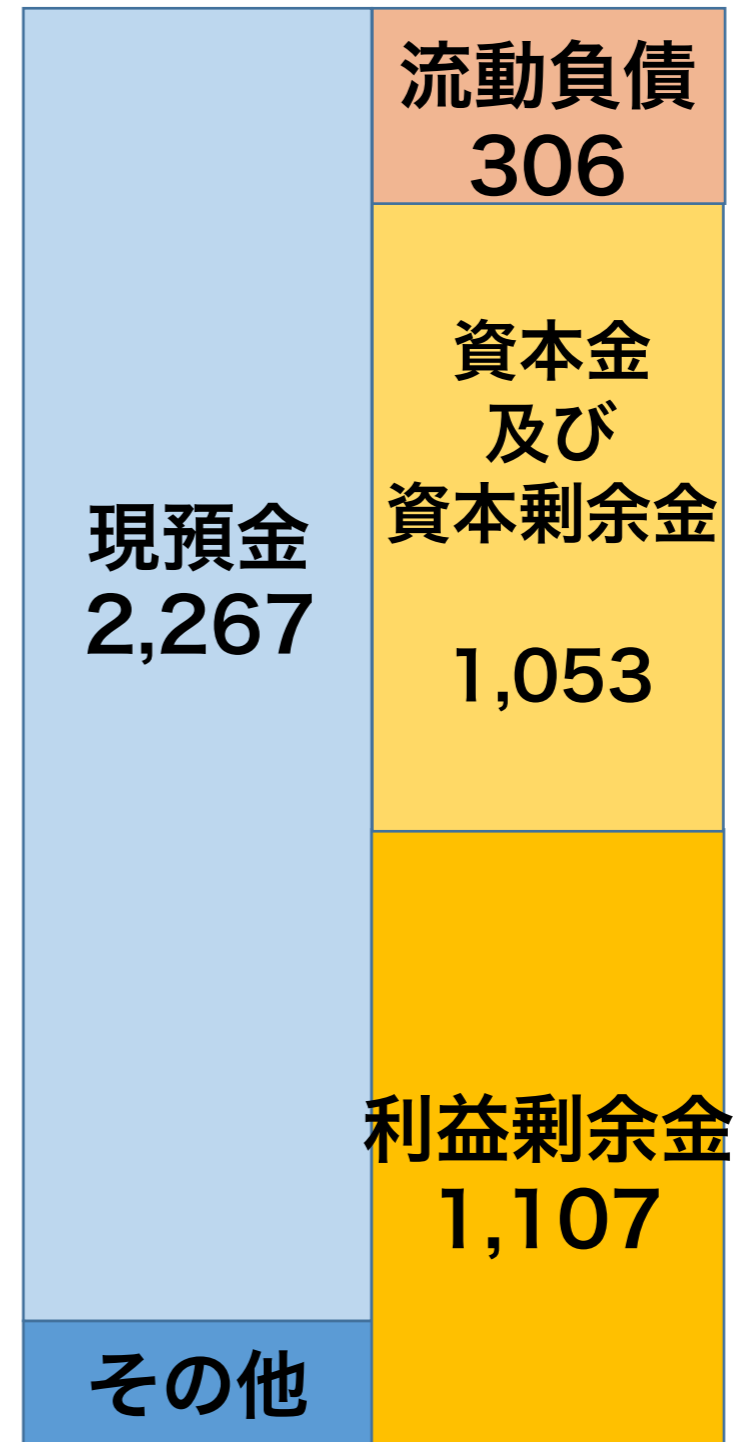
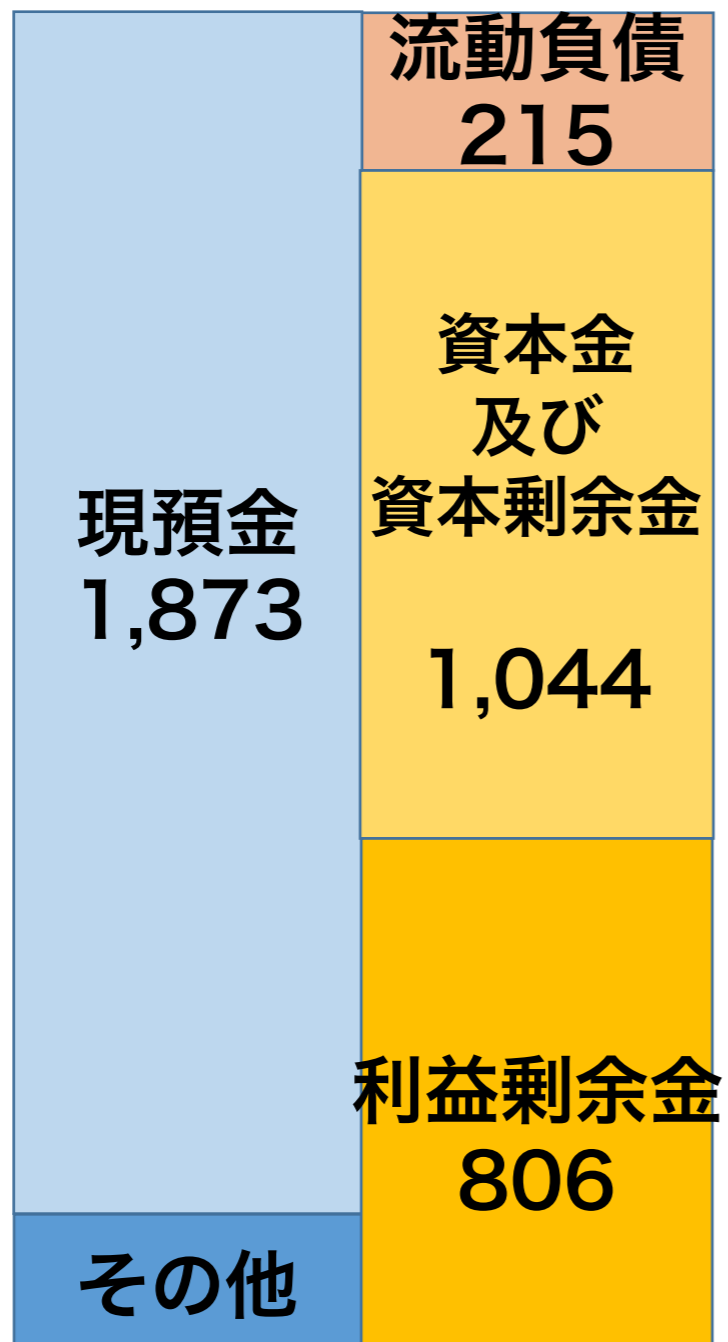
	平成29年6月期末	平成30年6月
<b>流動資産</b>	<b>1,975,486</b>	<b>2,372,462</b>
現金及び預金	1,873,339	2,267,944
売掛金	76,882	73,094
<b>固定資産</b>	<b>90,854</b>	<b>95,584</b>
有形固定資産	39,283	41,397
無形固定資産 (ソフトウェア)	1,256	516
投資その他の資産	50,314	53,670
<b>資産合計</b>	<b>2,066,340</b>	<b>2,468,046</b>
<b>流動負債</b>	<b>215,347</b>	<b>306,864</b>
未払法人税等	72,206	116,761
前受金	81,272	97,945
未払消費税等	23,777	20,899
<b>固定負債</b>	<b>-</b>	<b>-</b>
<b>純資産</b>	<b>1,850,992</b>	<b>2,161,182</b>
資本金	529,507	534,097
資本剰余金	514,507	519,097
利益剰余金	806,978	1,107,988

# 財務体制

(単位：百万円)

平成29年6月期末時点

平成30年6月末時点





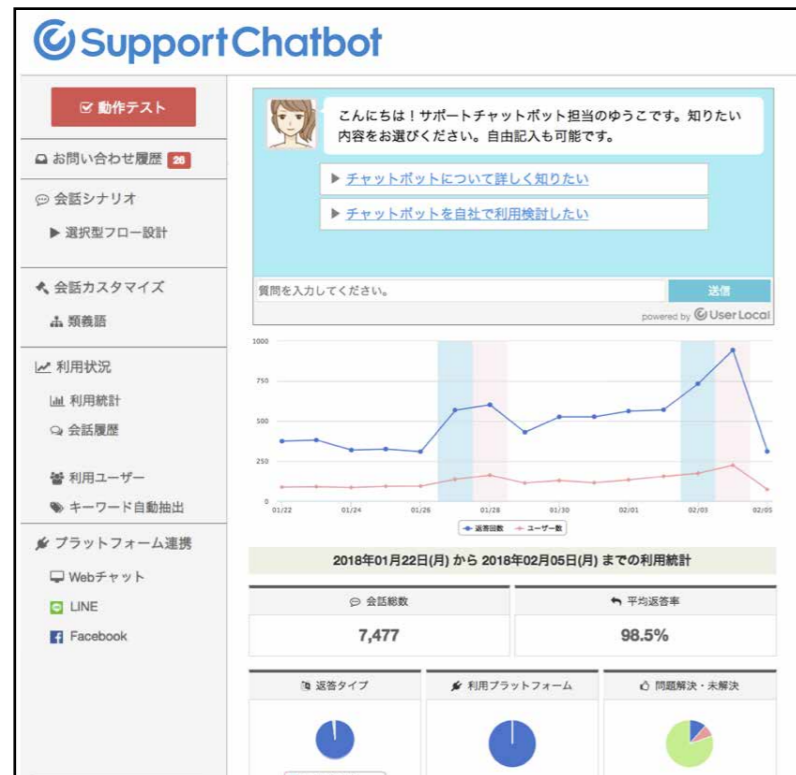
# 2018年6月期トピック

- 2017年7月    ホットペッパーに自然言語処理エンジン提供
- 11月    未来予測AIサービス提供開始
- 2018年2月    自動車画像加工AIライブラリ開発
- 6月    ディープラーニングによる年齢性別判定するAI  
              チャットボットの交通広告を開始  
              チャットボット、音声AIスピーカー対応

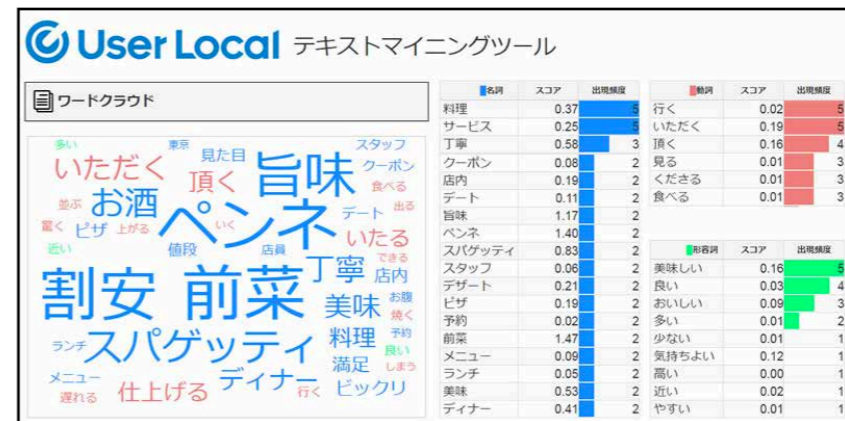
# 2018年6月期から人工知能、とくに ディープラーニングと自然言語処理分野に注力

## Support Chatbot

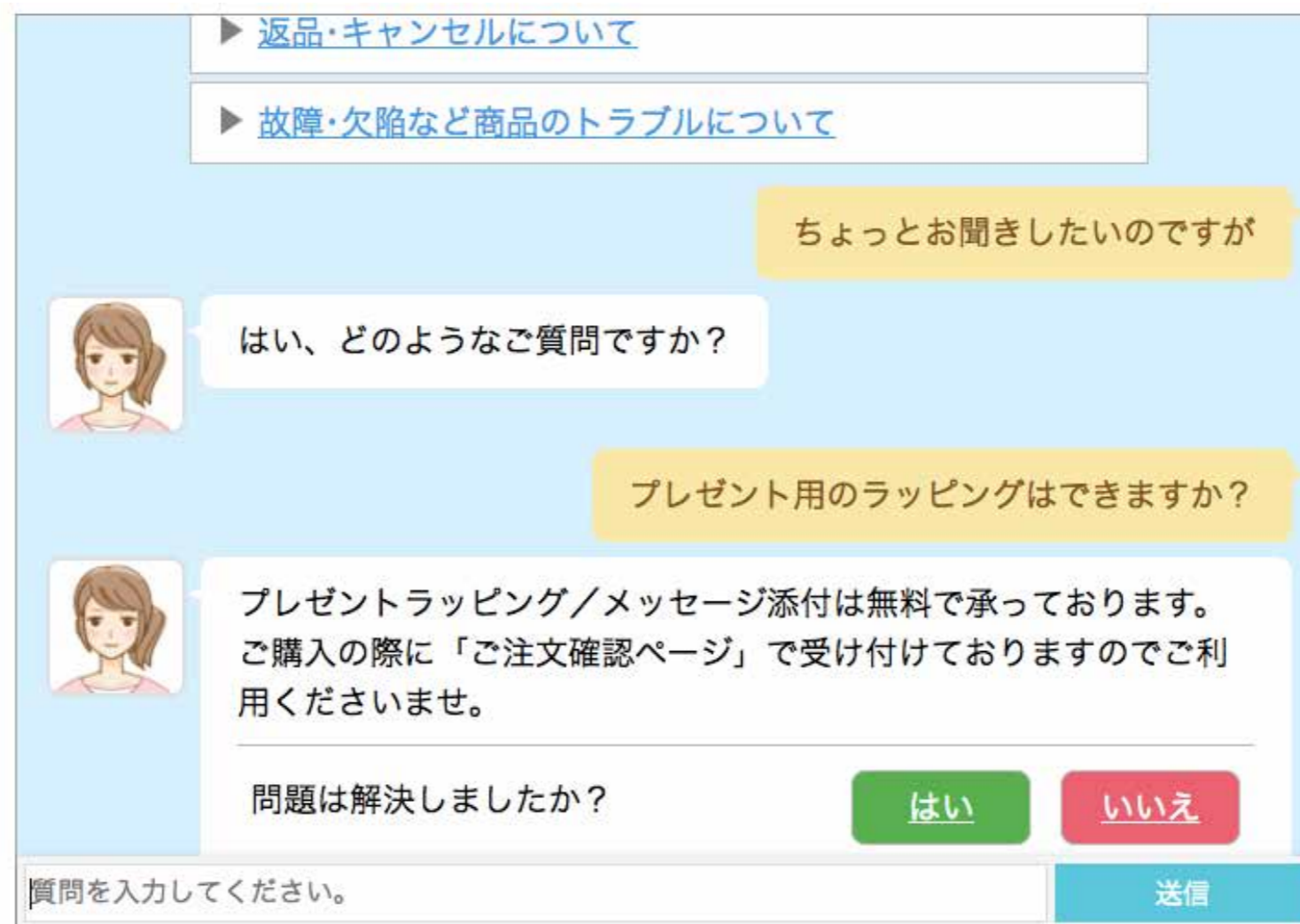
人工知能によって  
顧客対応業務を自動化



## 人工知能分野の研究開発



# ユーザーサポート業務を自動化するAI



24時間リアルタイム応答で  
業務効率化とユーザー満足度向上を支援



# ディーラーニング活用サービスを提供開始

顔画像から年齢性別を推定するAI



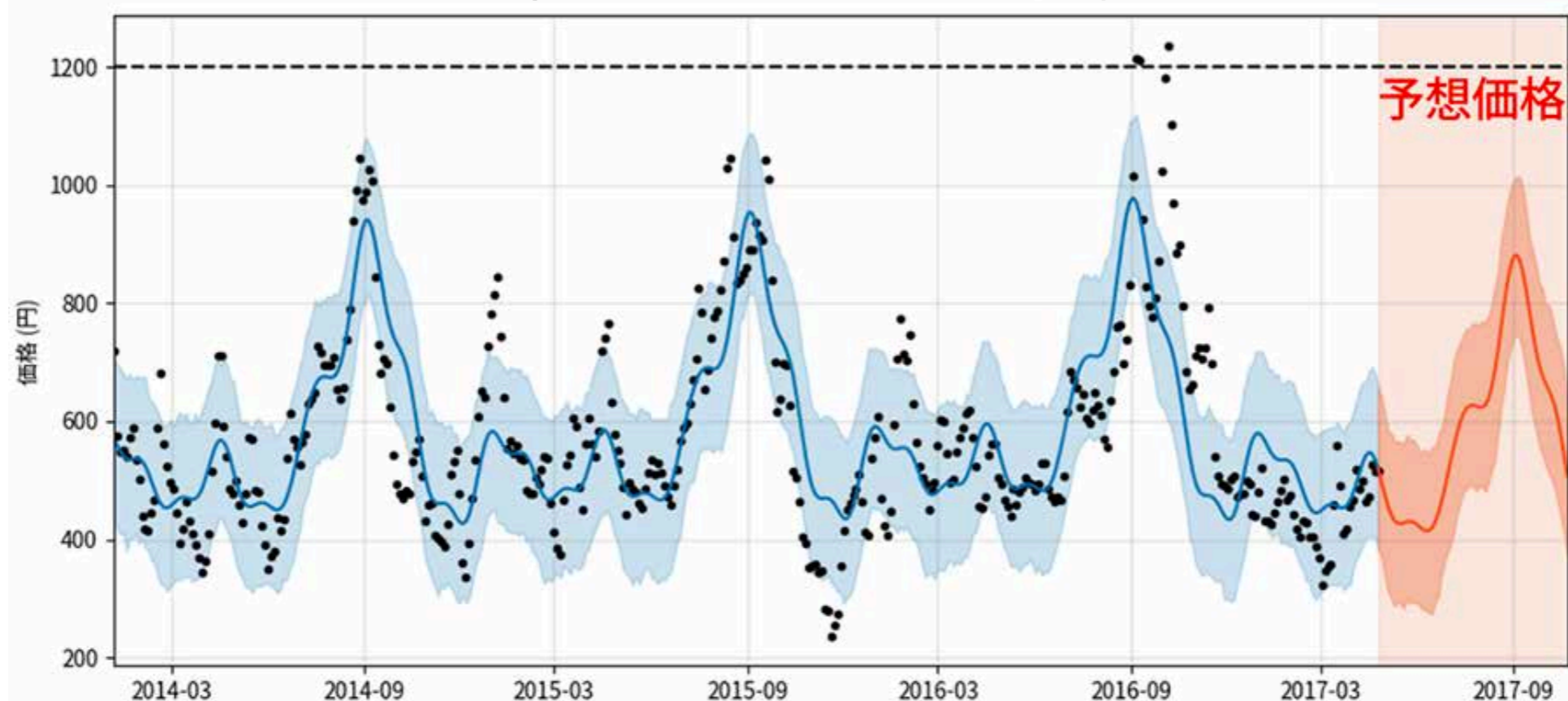
クルマを画像認識し自動加工するAI



# 時系列予測サービスを提供開始

## ユーザーローカル未来予測AI

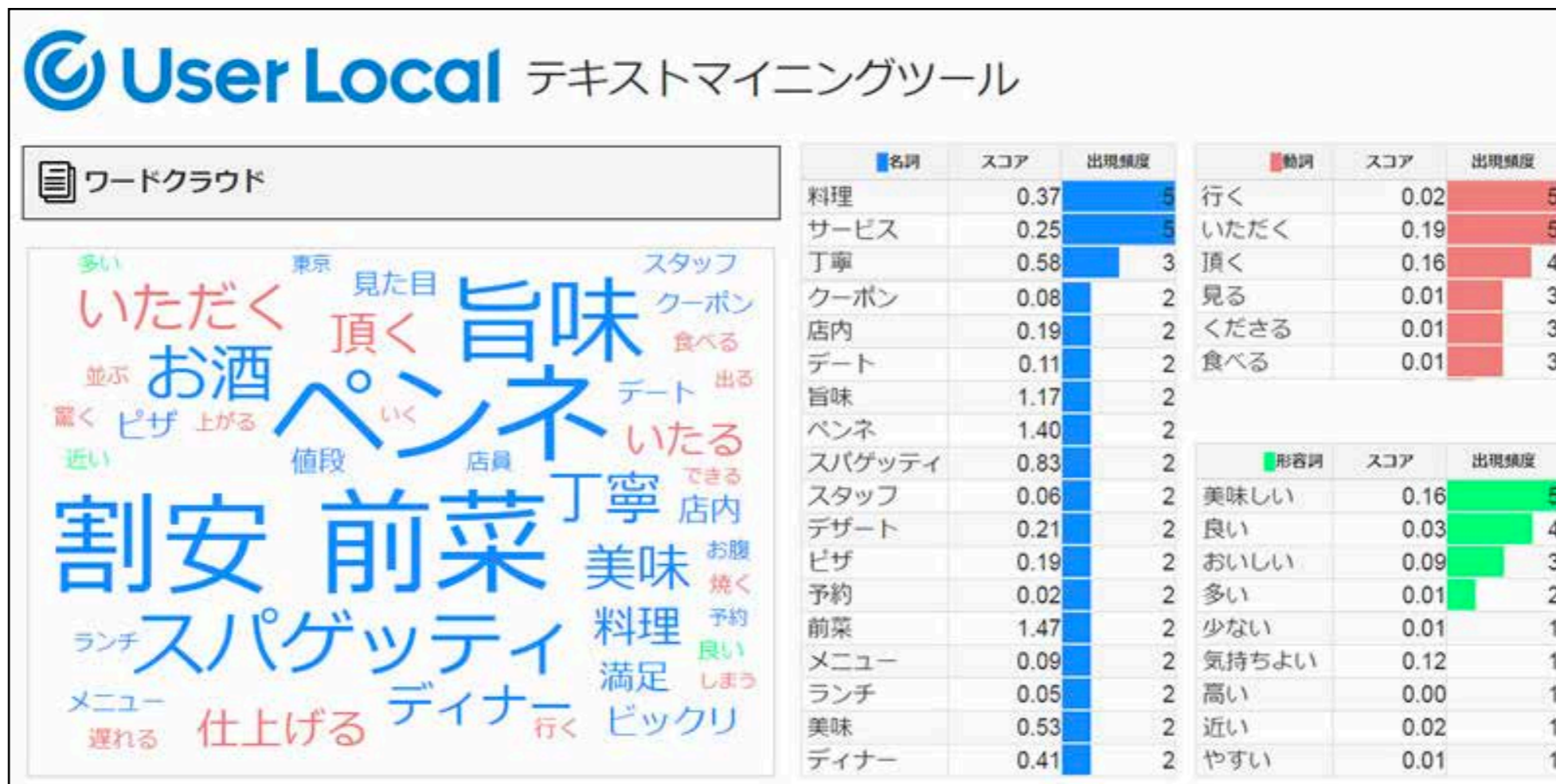
〇〇県でのほうれんそう価格推移



過去のデータから未来の動きを予測する



# リクルート運営「ホットペッパーグルメ」に 自然言語処理エンジンを提供開始



レストランに関するレビューの特徴を可視化

<https://textmining.userlocal.jp/>



# 文書自動要約システムを開発

 User Local 自動要約ツール

## ◆キーワード

◆ OHA ◆ シアーズ ◆ クアルコム ◆ アクセンチュア ◆ サードパーティー  
▲ ROM ▲ アンディ・ルービン ▲ クリス・ホワイト ▲ ニック

## 🔍 ハイライト

文章の重要な部分がハイライトして表示され、ひと目でわかるようになっています。

マーカー ヒートマップ モノトーン

Android (アンドロイド) は、Googleが開発したモバイルオペレーティングシステムである[2]。  
Linuxカーネルやオープンソースソフトウェアがベースで、主にスマートフォンやタブレットなどのタッチスクリーンモバイルデバイス向けにデザインされている。  
テレビ用にはAndroid TV、自動車用にはAndroid Auto、ウェアラブルデバイス用にはWear OSがある。  
世界で最も人気のあるモバイルオペレーティングシステムであり、20億人を超える月間アクティブユーザーがいる[3]。  
2003年にアンディ・ルービン、リッチ・マイナー、ニック・シアーズ、クリス・ホワイトがアメリカカリフォルニア州パロアルトに携帯電話向けソフトウェアプラットフォームを開発するAndroid社を設立した。  
2005年にGoogleがAndroid社を買収[4]し、一時はGoogleが「gPhone」という独自の携帯電話端末の開発を進めているという憶測が流れた[5]。  
2007年11月5日携帯電話用ソフトウェアのプラットフォームであるAndroidを、Google[6]、米クアルコム、独通信キャリアのT-モバイル(T-Mobile International)などが中心となり設立した規格団体「Open Handset Alliance」(オープン・ハンドセット・アライアンス、OHA) が発表した。  
無償で誰にでも提供されるオープンソースであり[7]、Apache License 2.0で配布される。

## 📌 ダイジェスト

入力した文章のうち、重要な文のみを抜粋。分量調整に対応。

3行ダイジェスト 5行ダイジェスト 10行ダイジェスト

(アンドロイド) は、モバイルオペレーティングシステムである[2]。  
主にスマートフォンやタブレットなどのタッチスクリーンモバイルデバイス向けにデザインされている。  
カスタマイズが施されていない標準のAndroid は通称 AOSP 版と言われる。  
Android の基本操作はタッチインタフェースとなっており、指を使って操作ができるようになっている。  
また長押しタップでアイコンを移動したり、フォルダを作成して格納する機能を持つ。  
ウィジェットを配置できるようになっている。  
画面上部にはステータスバーが配置されている[13]。  
多くのAndroid 端末には、機内モード、システム設定など、頻繁に使われる機能も、通知バーに格納されているものが多くある。

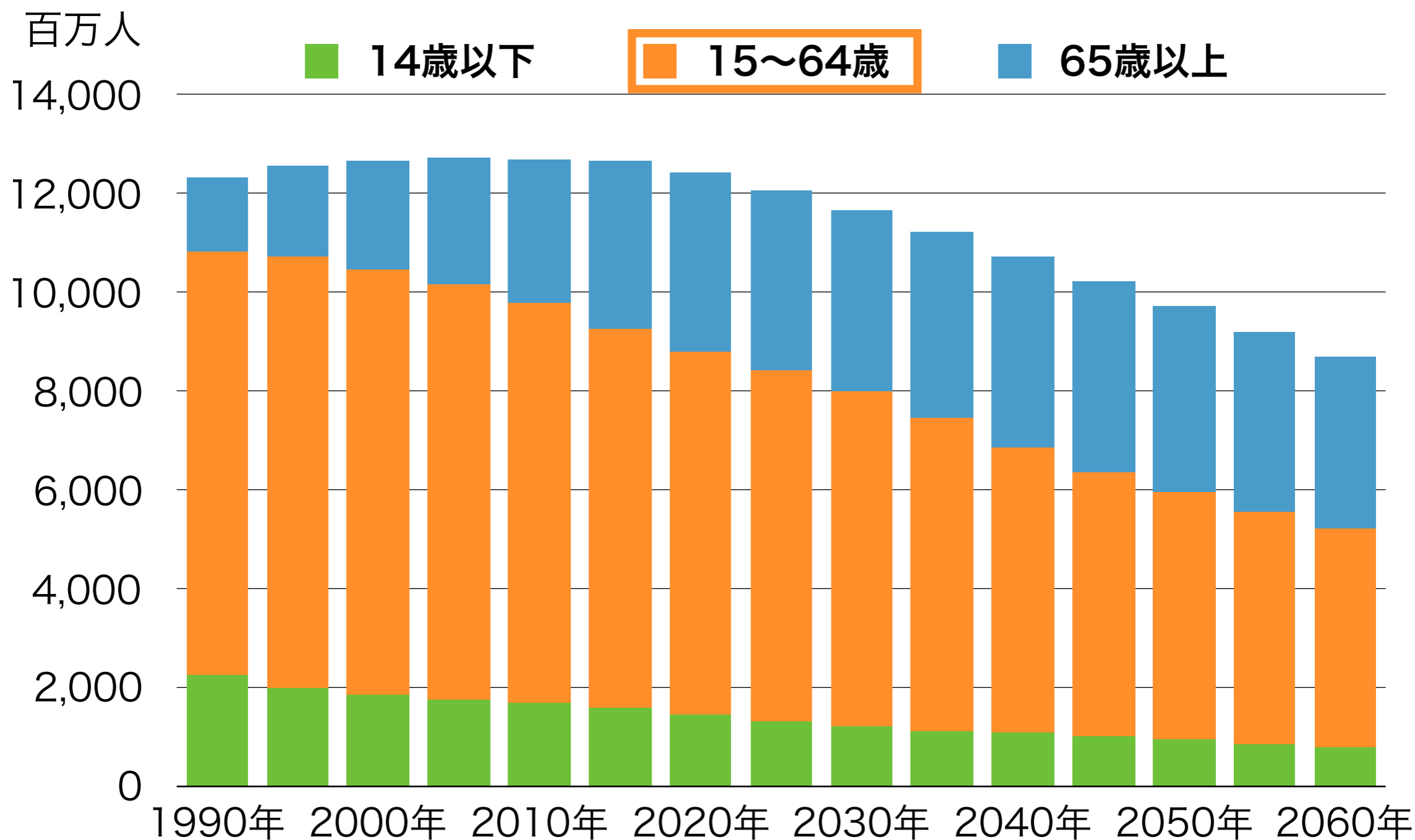
※ 赤(重要度高)・黄(重要度中)・青(重要度低)

この要約は参考になりましたか？  
精度向上のためにご協力ください。

# 今後の成長戦略



# 国内生産人口減少が深刻な問題に



出典: 2015年までは総務省「国勢調査」、2020年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口」(平成24年1月推計)



# 日本の社会構造的な問題に対処

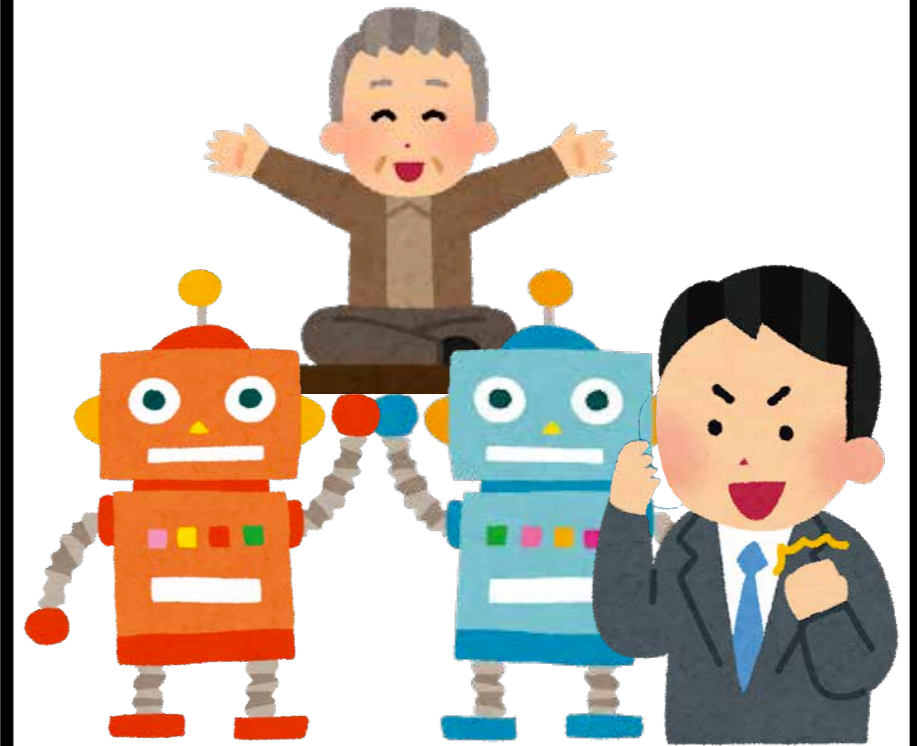
20世紀までの社会



今後の予想



人工知能で労働力を強化



今後予測される国内生産人口の減少に対応するため、  
データ・AIを利用した生産性の向上や自動化を目指す

# 多岐に広がる当社AI活用領域

ビッグデータ + 機械学習・ディープラーニングでより高度なAIを

既存製品



既存製品を高度化



展開可能性領域



集計/可視化



サイトUX測定



自動応答



営業自動化



文章自動作成



SNS運用支援



コンテンツ評価



パーソナライズ



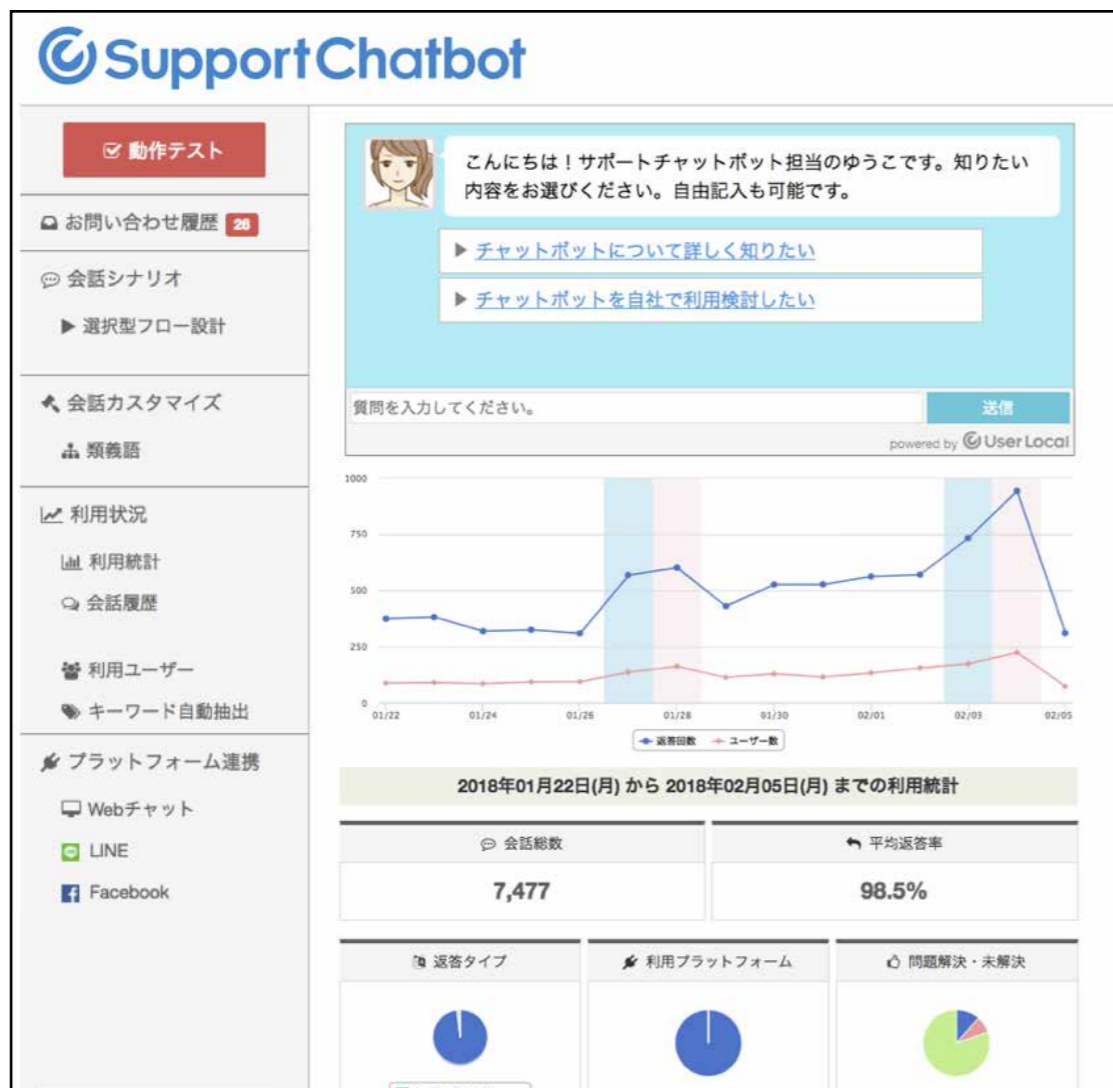
画像認識



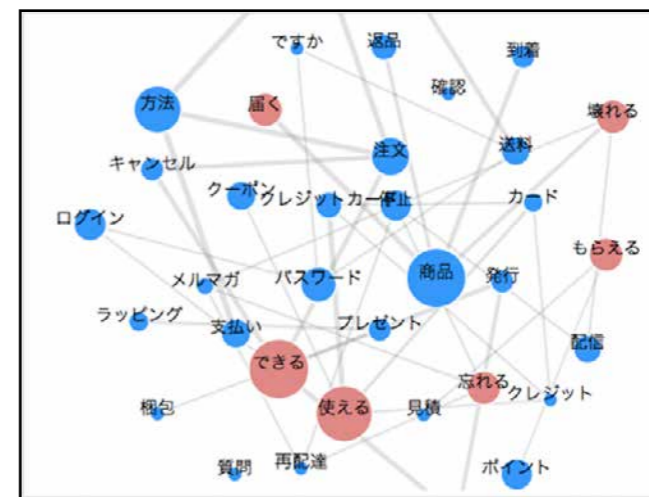
経営支援

# チャットボット製品を販売中

ビッグデータを機械学習させ、新たな価値を提供



クーポン 商品 届く 領収書  
停止 ログイン 見積  
返品 使える 方法  
パスワード いくら カード  
発行 注文 支払い 忘れ  
クレジット ポイント 再配達 できる



会話ログが蓄積されることで、どんどん賢くなる



# いろいろな業種・業務に採用

EC・予約サイト

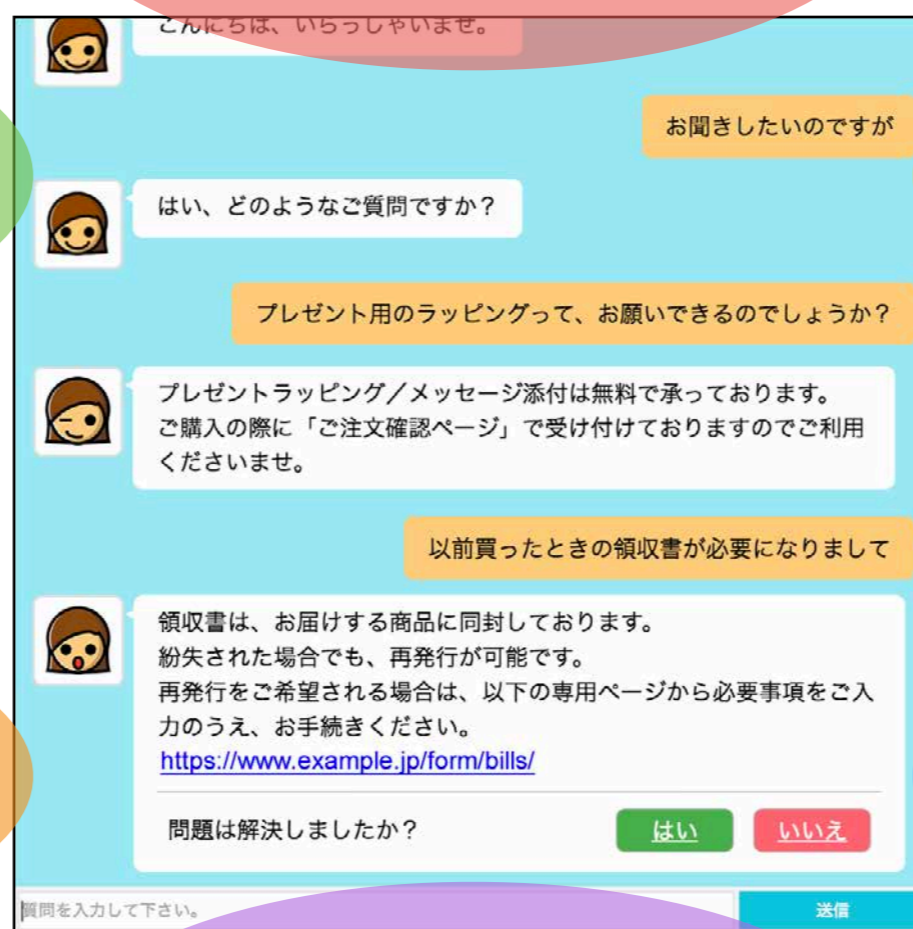
ヘルプデスク

インフラ

マーケティング

業務マニュアル

社内問い合わせ









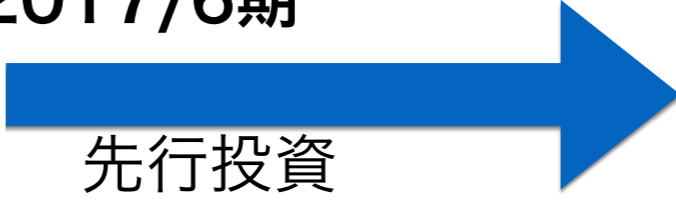

# 市役所でもチャットボットを採用

## 大阪府富田林市

The screenshot displays the official website of Tomita-Hayashi City. At the top, the city's logo and name are visible, along with navigation links for '暮らし・手続き' (Living/Procedures), '子育て・教育' (Childcare/Education), '健康・福祉' (Health/Welfare), 'しごと・産業' (Jobs/Industry), '市政情報' (Municipal Information), and '安心安全ガイド' (Safety and Security Guide). A chatbot window titled 'とっぴーに質問する' (Ask Toppie) is overlaid on the page. The chatbot asks, 'どのようなお問い合わせですか？ 以下よりご選択ください。' (What kind of inquiry do you have? Please select from the following.) and provides three options: '▶ 住民票は1通いくらですか。' (▶ How much is one household registration certificate?), '▶ 住民票の請求には何が必要ですか。' (▶ What is required for a household registration certificate request?), and '▶ 住民票の郵送請求はできますか。' (▶ Can I request a household registration certificate by mail?). A '送信' (Send) button is at the bottom right of the chatbot window.

静岡県島田市とも実証実験を予定

# 製品のライフサイクル

	<p>2009/6期</p>  <p>先行投資      利益貢献</p>
	<p>2012/6期</p>  <p>先行投資      利益貢献</p>
	<p>2015/6期</p>  <p>先行投資      利益貢献</p>
チャットボット製品	<p>2017/6期</p>  <p>先行投資</p>
他の自然言語処理製品 ディープラーニング製品	<p>2018/6期</p>  <p>先行投資</p>



# 2019年6月期の業績見込み

ビッグデータ事業から人工知能事業  
育成のための投資時期

売上高 1,251百万円 (13.9%増)

営業利益 494百万円 (5.8%増)

経常利益 494百万円 (5.7%増)

当期純利益 321百万円 (6.7%増)

# 本資料にかかる注意事項

- ・この資料は投資家の参考に資するため、株式会社ユーザーローカル（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- ・当資料に記載された内容は、一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- ・本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。
- ・これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- ・それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- ・今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。